

視察研修を実施しました

10月23日^①に、糸魚川市へ視察研修に行きました。これは、地域の課題や地域の活性化などについて、より充実した話し合いをしていくため行われたものです。

今回の視察研修のテーマは、「廃校の活用について」と「高齢化社会における地域の防災体制の充実と住民防災力の向上に向けた取組について」でした。

まず、平成17年3月に閉校し、その後就労移行支援の施設として活用されている「ワークセンターにしうみ」において、廃校活用の

事例を学びました。この施設は、南西海小学校が閉校する際に、地域の方からの利活用の声を拾い、就労支援施設として生まれ変わりました。主な事業としては、養鶏事業や、給食事業を行っています。

次に、糸魚川駅前に移り、糸魚川消防本部による地域防災に関する取組の説明や、大火後の街並み、設置されている消火栓及び消火用のホースについて視察を行いました。

どちらも板倉区の今後を考えるにあたり、地域協議会での審議の参考となりました。



【地域協議会を傍聴してみませんか】

地域協議会は、どなたでも傍聴していただける会議です。

「地域協議会って何?」、「会議って難しそう…」とお考えの方は、是非一度足をお運びください。

地域の皆さんが少しでも板倉区の現状や課題について考えていただくきっかけづくりとなれば幸いです。



自主審議を深めるため、区内の廃校の現地確認をしました

地域協議会と6地区の連絡協議会との意見交換会では、多くの方に参加いただき様々な意見等をいただくことが出来ました。

いただいた意見の中にもありましたが、廃校となっている学校の利活用が進んでいないという状況があり、また、地域協議会としてもすでに自主的審議事項としている「廃校した小学校の維持管理と利活用」についてより議論を深めるため、区内にある廃校となった4校（旧山部小学校、旧寺野小学校、旧宮嶋小学校、旧筒方小学校）の現地確認を行いました。現地では行政職員により現状の説明が行われました。その後実際に校舎を見て回り、まだ使えるような設備や備品等があるなど、今後の利活用を検討する上での参考となる現地確認となりました。

地域協議会では、廃校の利活用について優先的に議論をしていく予定です。



旧宮嶋小学校



旧筒方小学校



旧寺野小学校



旧山部小学校

《地域協議会の動き》

◇令和5年度

- 7月27日 第4回地域協議会
- 8月21日 第5回地域協議会
- 9月21日 第6回地域協議会
- 10月23日 委員視察研修
- 10月30日 第7回地域協議会

ひやひや

今年の夏は、過去に経験したことのない酷暑と渇水により、農作物の収穫に大きな影響をもたらしました。今冬の長期予報では、平年より気温が高く、降雪量が少ない見通しと発表されていますが、気候変化に対応できる備えを万全に、余裕のある生活になつて欲しいと願うところです。

さて、地域協議会の任期も残り数ヶ月となりました。これまでの活動を振り返りますと、板倉区の活力向上を目指して、地域活動支援事業の審査過程での協議や6地区の町内会長連絡協議会との意見交換会を通じて、課題共有を図るなど地域活性化に向けて取り組んでまいりました。また、地域協議会では、地域全体に関わる観光、歴史など地域資源の有効活用について、自主的な審議テーマに設定し、板倉区の活性化に向けたあるべき姿について共有化が図られたと思っております。

今後とも、地域活性化に向けて関係する団体と連携し、次世代に引き継ぐ責務として、前向きに対応していかねばいけないと考えています。

地域の皆さんからのご理解とご支援をよろしくお願いたします。

(編集委員 小林 政弘)